

9月公演(9月20日)

浅草・犬山神楽社 庄内原神楽保存会



▲第1幕 浅草・犬山神楽社「剣」



▲第2幕 庄内原神楽保存会「貴見城」



▲第3幕 浅草・犬山神楽社「五穀舞」



〈舞台裏〉浅草・犬山神楽社



庄内原神楽保存会

▲第4幕 庄内原神楽保存会「大蛇退治」



〈インタビュー〉

浅草・犬山神楽社



庄内原神楽保存会

【アンケートより】

〈浅草・犬山神楽社〉

●「剣」で何度も舞ってくれた若い演者に感動した。●舞がよかった。

〈庄内原神楽保存会〉

●高い同調性とキレのある舞は鳥肌ものだった。●すばらしいにつきる！

〈公演全体のご感想〉

●亡父とよく来ていました。数年ぶりに来てとても良かったです。

〈浅草・犬山神楽社〉

「剣」では、20代3人と40代1人が息の合った舞を披露し、「五穀舞」では、子どもたちも楽しめるよう会場を盛り上げてくれました。

インタビューでは、最年長の方が親子三代で神楽を受け継いでいることを紹介。また、女性の方は40歳を過ぎてから再び神楽の道へ。「みなさんの笑顔を見るとうれしい」と話してくれました😊

〈庄内原神楽保存会〉

「貴見城」では、見事な美しい舞、「大蛇退治」では、姫の優雅な舞、大蛇の迫力ある演技、そしてスサノオの力強い舞に、会場はすっかり引き込まれていました。インタビューでは、楽長が11月3日の庄内神楽まつりで、庄内原神楽保存会が今回披露した「大蛇退治」で大トリを務めることを紹介していただきました。何度でも見たくなる舞ですね😊

神楽座さん紹介①…今回は、8月16日の公演に出演していただいた

岡倉神楽社様をご紹介します！



1. 神楽座紹介 岡倉神楽社は、旧野津原町、岡倉地区で明治4年頃に豊後大野市の犬山から浅草流神楽を学び発足したとされ、今年で155年を迎えます。岡倉神楽は、荒神舞のアド足や大太鼓のバチの太さや長さなど独特な継承がなされており、重量感と躍動感が感じられる神楽です。高齢化もあり、一時期は10名程度まで楽員が減りましたが、現在は高校生から20代の若い楽員の加入により24名になりました。

2. 活動目標 知名度向上と楽員の確保のため積極的なイベントへの参加を心がけています。楽員それぞれが、舞や囃子の技能の向上と研鑽と、伝統芸能として次世代に継承し、地域の皆様に末永く愛される神楽社を目指します。

3. 今後の公演予定 10月25日大分市ふじが丘山手地区のふれあい祭りの参加。【公式】岡倉神楽社のInstagram



@OKAKURA KAGURA

神楽座さん紹介②…次は、8月22日の特別公演に出演していただいた

由布高等学校郷土芸能部様をご紹介します！

1. 神楽座紹介 由布高校郷土芸能部は昭和51年に発足し、現在16名の部員で活動しています。地元のお祭りや福祉施設、小学生の神楽教室など、年間30回ほど神楽を奉納しています。

2. 活動目標 地元に伝わる「庄内神楽」の伝統を継承し、そのすばらしさを広く伝えるとともに、高校生による舞で、観客の皆さんに元気をお届けしたいと考えています。

3. 今後の公演予定 ※大きなイベントのみ

○10月18日 由布院温泉神楽 ○11月3日 庄内神楽祭り

○11月8日 挾間きちょくれ祭り ○12月20日 高文連新人大会(野津町)



【次回公演】 10/18(日)・柴山八幡社付属柴山俚楽 「柴引」「天皇位」

公演時間は
12:30～
15:30

予約受付中！

・竹の中神楽保存会 「本剣」「日割」

11/15(日)・御嶽神楽

演目未定



神楽公演には、株式会社ぶんごおおのエナジー様に御協賛をいただいております。

イベントのお知らせ

◆『第39回御嶽流神楽大会』

・10/25(日)午前8時45分～ 神楽の里能場公園 ・入場料：500円

◆『第37回庄内神楽祭り』

・11/3(火・文化の日)午前8時45分～ 庄内総合運動公園 神楽殿 ・入場料：500円

◆『第27回深山流岩戸神楽交流大会』

・11/29(日)9時～16時 朝地公民館特設会場 ・入場料 無料



秋も神楽会館で、楽しいひとときを♪



<編集・発行> 豊後大野市神楽会館 豊後大野市清川町砂田810番地
Tel0974-35-2372



KOKOKARAPLUS

▲ホームページ ▲Instagram